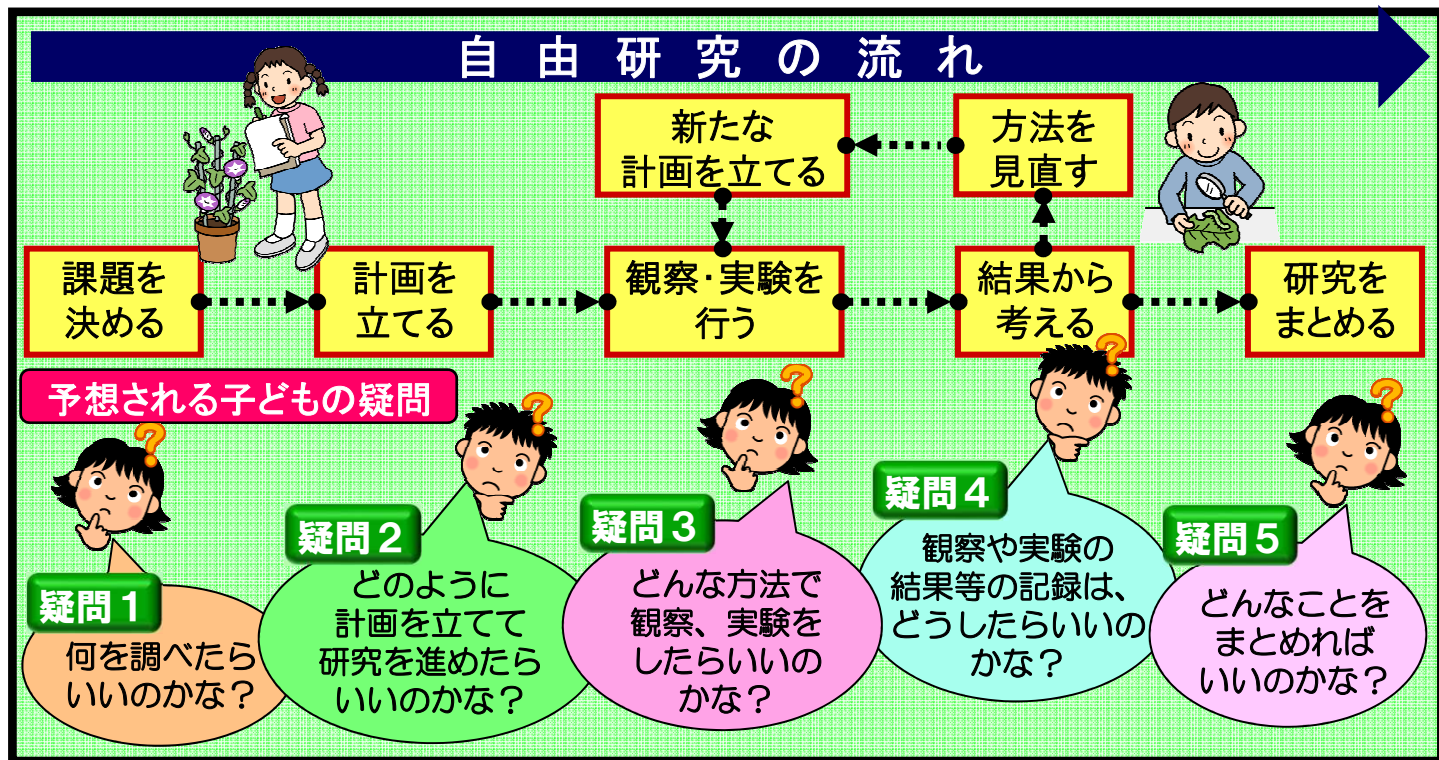


# 教師のサポートで子どもの「科学する心」を育もう

## ～先生方の指導力向上のために～



## 子どもの疑問を解決する具体的な教師の支援

○…支援 ★…支援の際の留意点

- 支援1**  
疑問を見いだす

○ 教科書の内容や科学コンクール等に入賞している研究をヒントにするなど、課題を設定することができるようにしましょう。  
★ 自分の力で調べたり、制作したりすることが大切です。
- 支援2**  
自分の考えをもつ

○ いつまでに何をするか計画を立てたり、予想や仮説を立てたりすることで、見通しをもつことができるようにしましょう。  
★ 「どうしてそのように考えたのか」という根拠や理由が必要です。
- 支援3**  
見通しをもつ

○ 変える条件と変えない条件を設定した観察、実験を計画することができるようにしましょう。（安全面の配慮も必要です。）  
★ 観察、実験のどこに着目して進めていけば、予想や仮説を確かめることができるかを考えることが大切です。
- 支援4**  
結果を表やグラフに整理する

○ 変える条件や変えない条件、条件の違いによって変化したことなどを、表やグラフなどに整理することができるようにしましょう。  
★ 新たな疑問や不思議に思ったことをもとに、観察、実験を計画し、さらに調べてみることも大切です。
- 支援5**  
実験を振り返る

○ 自分の取り組んだ観察、実験からわかったこと、うまくいったこと（成果）、はっきりしなかったこと（課題）などを明らかにすることができるようにしましょう。  
★ 継続的な観察・実験では、結果の記録の他に、そのとき気付いたこと、思ったことを記録しておくことが大切です。